

HIKVISION



ネットワークドームカメラ

クイックスタートガイド

Made in China

UD04291B

目次

1 外見の説明	3
1.1 I 型カメラ	3
1.1.1 概要	3
1.1.2 ケーブルの説明	5
1.2 II 型カメラ	6
1.2.1 概要	7
1.2.2 ケーブルの詳細	8
2 取り付け	11
2.1 準備	11
2.1.1 分解	11
2.1.2 メモリーカードの取り付け	12
2.2 マウント	14
2.2.1 天井マウント	14
2.2.2 天井埋め込みマウント	19
2.2.3 壁面マウント取付金具による設置	22
2.2.4 吊り下げマウント取付金具によるマウント	25
2.2.5 ジャンクションボックスによるマウント	28
2.3 画像とフォーカスの調整	30
2.3.1 3 軸調整	31
2.3.2 ズームとフォーカスの調整。	33

1 外見の説明

このシリーズのカメラの外見には 2 つのタイプがあります。

1.1 I 型カメラ

I 型のカメラにはいくつか異なるモデルがあります。一部のモデルはズーム可能なレンズを備えており、フォーカスレベルはズーム／フォーカスレバーを使って手動で調整しなければなりません。Web ブラウザやクライアントソフトウェアからズームやフォーカスが調整できる電動式レンズを備えたモデルもあります。実際のデバイスを参照してください。

1.1.1 概要

I 型ネットワーク ドーム カメラの概要は以下の通りです。

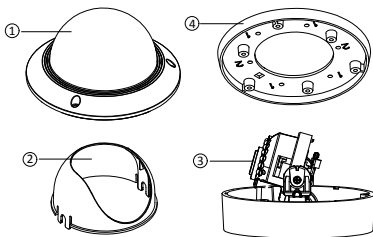


図 1-1 I 型カメラの概要 (1)

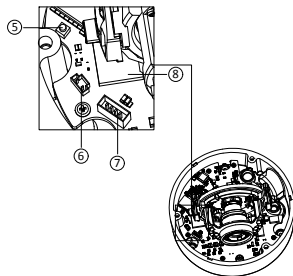


図 1-2 I 型カメラの概要 (2)

表 1-1 I 型カメラの概要

番号	説明
1	球形カバー
2	黒色ライナー
3	レンズ
4	マウントベース
5	リセット
6	AUX ビデオ出力
7	シリアルポート
8	メモリーカードスロット

1.1.2 ケーブルの説明

I 型ネットワークドームカメラのケーブルの詳細は以下の通りです。

注意: 下図に示すように、ケーブルはモデルによって異なります。

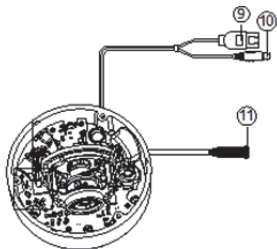


図 1-3 I 型カメラのケーブルの概要 (1)

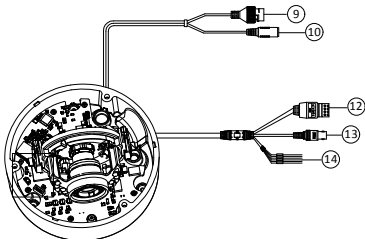


図 1-4 I 型カメラのケーブルの概要 (2)

表 1-2 ケーブルの説明

番号	説明
9	ネットワークインターフェイス
10	電源供給インターフェイス
11	音声／アラームインターフェイス
12	音声入力および出力インターフェイス
13	ビデオ出力インターフェイス
14	アラーム入力および出力インターフェイス

注意:

- RESET ボタンを押しながらカメラの電源を入れ、ボタンを 10 秒間押し続けると、ユーザ名、パスワード、IP アドレス、ポート番号などを含むデフォルトの設定を復旧することができます。
- 一部のモデルは音声およびアラーム機能をサポートしています。

1.2 II 型カメラ

II 型のカメラにはいくつか異なるモデルがあります。一部のモデルはズーム可能なレンズを備えており、フォーカスレベルはズーム／フォーカスレバーを使って手動で調整しなければなりません。Web ブラウザやクライアントソフトウェアからズーム

やフォーカスが調整できる電動式レンズを備えたモデルもあります。実際のデバイスを参照してください。

1.2.1 概要

Ⅱ型ネットワークドームカメラの概要は以下の通りです。

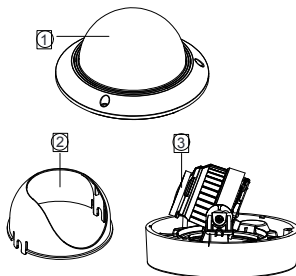


図 1-5 Ⅱ型カメラの概要 (1)

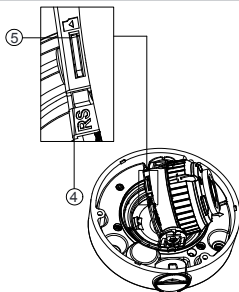


図 1-6 II 型カメラの概要 (2)

表 1-3 II 型カメラの概要

番号	説明
1	球形カバー
2	黒色ライナー
3	レンズ
4	リセット
5	メモリーカードスロット

1.2.2 ケーブルの詳細

II 型ネットワークドームカメラのケーブルの詳細は以下の通りです。

注意: 下図に示すように、ケーブルはモデルによって異なります。

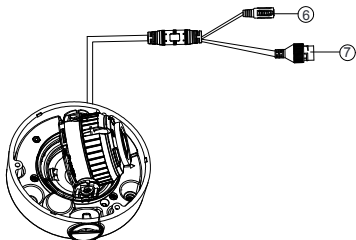


図 1-7 II 型カメラのケーブルの概要 (1)

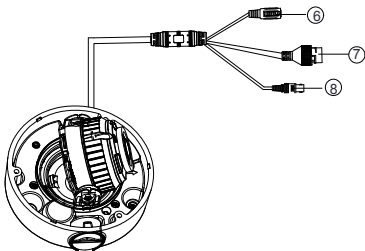


図 1-8 II 型カメラのケーブルの概要 (2)

表 1-4 ケーブルの説明

番号	説明
6	電源供給インターフェイス
7	ネットワークインターフェイス
8	ビデオ出力インターフェイス

注意:

- REST ボタンを押しながらカメラの電源を入れ、ボタンを 10 秒間押し続けると、ユーザ名、パスワード、IP アドレス、ポート番号などを含むデフォルトの設定を復旧することができます。

2 取り付け

2.1 準備

目的:

設置の前にまずカメラを分解してメモリーカードを挿入する必要があります。

2.1.1 分解

手順:

1. 球形カバーの端にある3つのネジをドライバーでゆるめます。
2. 球形カバーを持ち上げて取り外します。
3. 内側の黒色ライナーを取り外します。

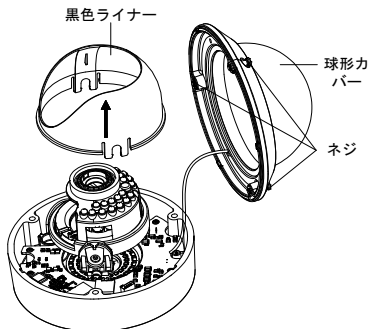


図 2-1 球形カバーおよび黒色ライナーの取り外し (I 型カメラ)

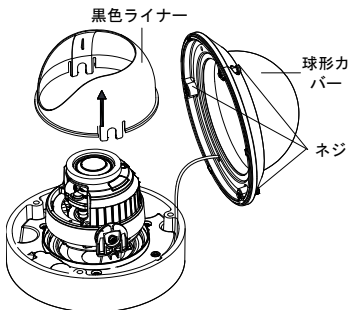


図 2-2 球形カバーおよび黒色ライナーの取り外し (II 型カメラ)

2.1.2 メモリーカードの取り付け

手順:

1. メモリーカードスロット全体が完全に現れるまで、カメラ本体を回転させます。
2. メモリーカードスロットにメモリーカードを挿入し、押し込んで固定します。

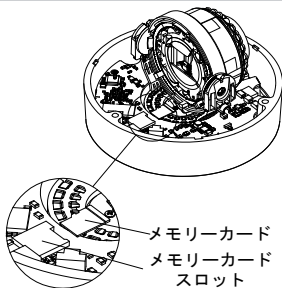


図 2-3 メモリーカードの取り付け(I 型カメラ)

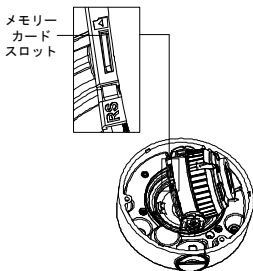


図 2-4 メモリーカードの取り付け(II 型カメラ)

3. (オプション) メモリーカードを取り出す場合、再度押し込んで引き出してください。

2.2 マウント

I 型、II 型のカメラの取り付け方法はほぼ同様です。このマニュアルでは I 型カメラを例にとります。

2.2.1 天井マウント

手順:

1. ドリルテンプレート(同梱)をカメラを固定する場所に設置してください。
2. ドリルテンプレートにしたがい、ドリルで天井にネジ穴 3 つとケーブル穴(オプション)を開けてください。

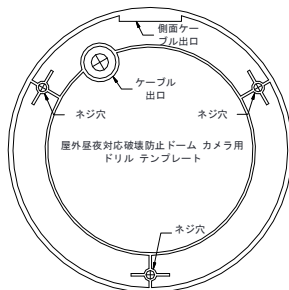


図 2-5 ドリルテンプレート(I 型カメラ)



図 2-6 ドリルテンプレート(II 型カメラ)

注意:

- 下図に示すように、ドリルテンプレートはカメラのモデルによって異なります。実際のデバイスを参照してください。
 - 天井の裏側にケーブルを配線させたい場合、ドリルテンプレートにしたがい、ドリルで天井にケーブル穴を開けてください。次のステップに進む前にケーブルを配線して接続します。
3. ドリルで天井に開けたネジ穴に後部ボックスの穴の位置を合わせます。同梱のネジを利用してカメラを固定してください。

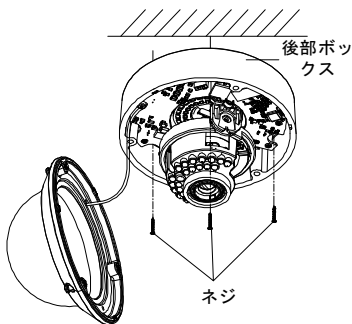


図 2-7 カメラの固定

4. 監視角度、ズームとフォーカスのレベルを調整します。詳細については 2.3 章 画像とフォーカスの調整を参照してください。
5. 内側の黒色ライナーをカメラに再び取り付けます。
6. 球形カメラをカメラに取り付け、ネジで固定します。

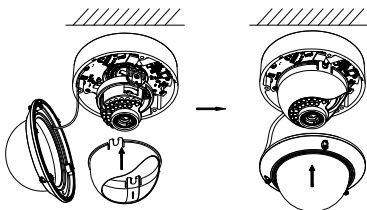


図 2-8 黒色ライナーおよび球形カバーの固定

側面の導管の取り付け

カメラの側面からケーブルを配線したい場合、ケーブル配線のための導管を設置する必要があります。

手順:

1. 防水プラグを反時計回りに回転させ、カメラから取り外します。

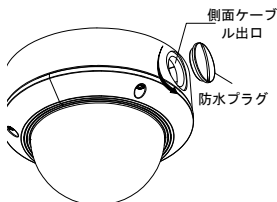


図 2-9 防水プラグの取り外し

2. 側面の開口部から導管にケーブルを配線します。
3. 導管の位置を合わせ、時計回りに回転させて、側面開口部にしっかり固定します。

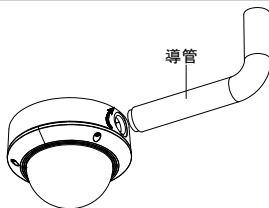


図 2-10 導管のカメラへの取り付け

注意:壁面マウントの場合、防水上、側面開口部は下に向くようにしてください。

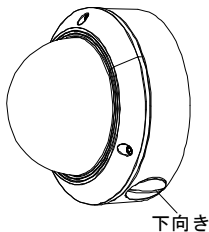


図 2-11 側面開口部の方向

2.2.2 天井埋め込みマウント

始める前に:

天井内マウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウントタイプを利用する場合、取付金具を用意する必要があります。以下、参考として天井内マウント取付金具を説明します。

手順:

1. 天井内マウント取付金具のサイズに合わせて、天井に穴を開けます。図示している取付金具の場合、穴の直径は 180 mm です。

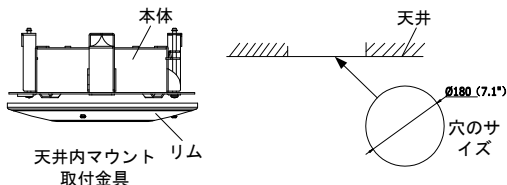


図 2-12 天井内マウントの穴開け

2. 1 番ネジ穴を取付金具上で対応するネジ穴に合わせ、取り付け金具にマウントベースをネジで固定します。

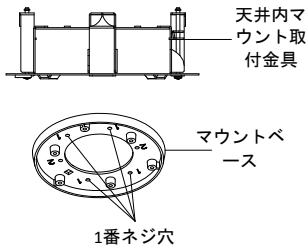


図 2-13 マウントベースの取り付け

3. カメラを固定するためのネジ穴の位置を合わせ、カメラをマウントベースに固定します。

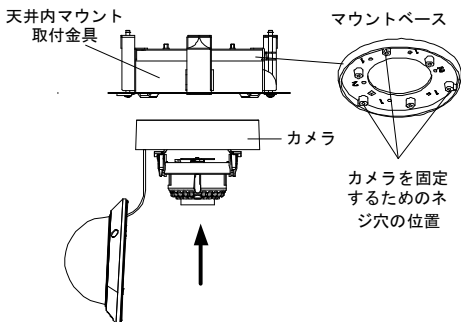


図 2-14 マウントベースへのカメラの取り付け

4. 取付金具とカメラを天井の穴に合わせ、トグルボルトを時計回り方向にねじ込み、取付金具を天井に固定します。

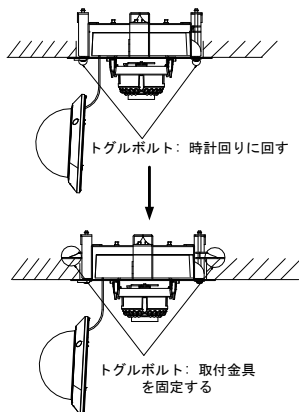


図 2-15 取付金具の天井への固定

5. 監視角度を調整します。詳細については 2.3 章 画像とフォーカスの調整 を参照してください。
6. 黒色ライナーと球形カバーをカメラに取り付けます。

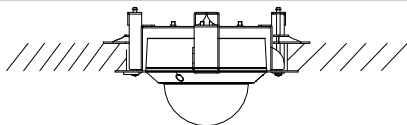


図 2-16 黒色ライナーおよび球形カバーの取り付け

7. リムを取付金具に設置します。

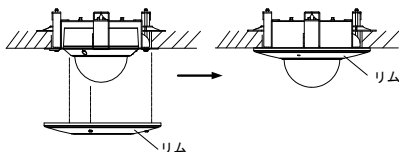


図 2-17 リムの取り付け

2.2.3 壁面マウント取付金具による設置

始める前に:

壁面マウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウントタイプを利用する場合、取付金具を用意する必要があります。以下、参考として壁面マウント取付金具を説明します。

注意: 壁面マウント取付金具を利用する場合、キャップのサイズがカメラのマウントベースに合致するかどうか注意してください。

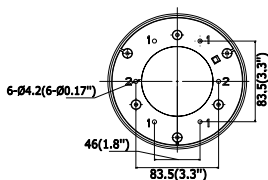


図 2-18 マウントベースのサイズ

手順:

1. ケーブルを配線し、壁面マウント取付金具を設置し、取付金具にキャップを固定します。

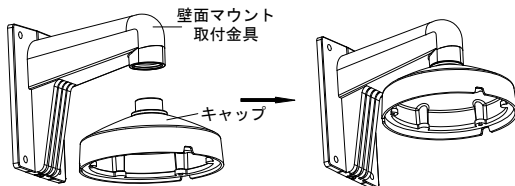


図 2-19 壁面マウント取付金具の取り付け

2. マウント取付金具のネジ穴に対応するキャップの穴の位置を合わせます。
3. マウントベースをネジでキャップに固定します。

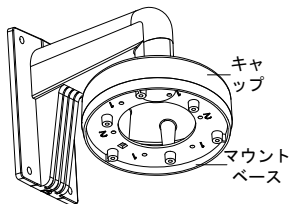


図 2-20 マウントベースの取り付け

4. カメラをマウントベースに合わせ、ネジでカメラを固定します。

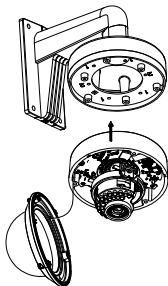


図 2-21 カメラの固定

5. ビデオ出力コネクタをモニタに接続します。電源コネクタを電源に接続します。

6. 画像とフォーカスを調整します。詳細については 2.3 章 画像とフォーカスの調整を参照してください。
7. 内側の黒色ライナーをカメラに再び取り付けます。
8. 球形カバーをネジでカメラに固定します。

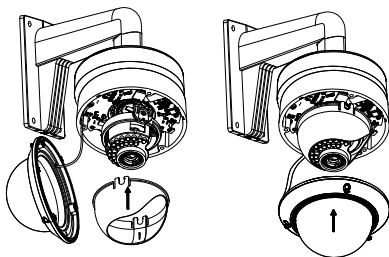


図 2-22 黒色ライナーおよび球形カバーの固定

2.2.4 吊り下げマウント取付金具によるマウント

始める前に:

吊り下げマウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウントタイプを利用する場合、取付金具を用意する必要があります。以下、参考として吊り下げマウント取付金具を説明します。

注意:吊り下げマウント取付金具を利用する場合、キャップのサイズがカメラのマウントベースに合致するかどうか注意してください。

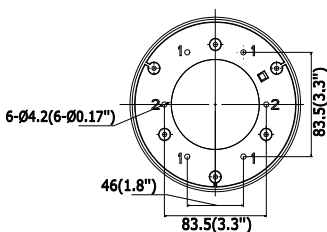


図 2-23 マウントベースのサイズ

手順:

1. ケーブルを配線し、吊り下げマウント取付金具を取り付けます。キャップを取付金具に固定してください。

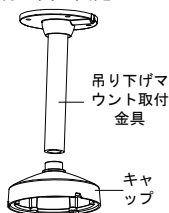


図 2-24 吊り下げマウント取付金具の取り付け

2. マウント取付金具のネジ穴に対応するキャップの穴の位置を合わせます。
3. マウントベースをネジでキャップに固定します。

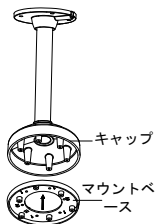


図 2-25 マウントベースの取り付け

4. カメラをマウントベースに合わせ、ネジでカメラを固定します。

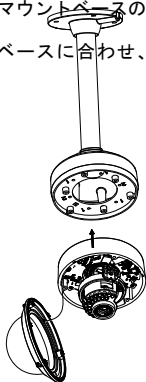


図 2-26 カメラの固定

5. 画像とフォーカスを調整します。詳細については 2.3 章 画像とフォーカスの調整を参照してください。

6. 内側の黒色ライナーをカメラに再び取り付けます。
7. 球形カバーをネジでカメラに固定します。

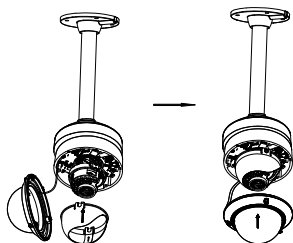


図 2-27 黒色ライナーおよび球形カバーの固定

2.2.5 ジャンクションボックスによるマウント

手順:

1. ジャンクションボックスを天井または壁面に設置してください。
2. マウントベースをネジでジャンクションボックスに固定します。

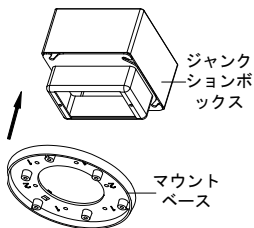


図 2-28 マウントベースの取り付け

3. マウントベースの中央にある穴を通してケーブルを配線します。
4. カメラをマウントベースに合わせます。カメラをネジで固定します。

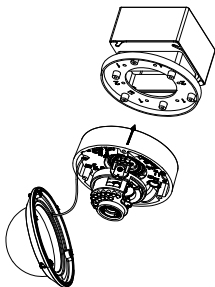


図 2-29 カメラの固定

5. 画像とフォーカスを調整します。詳細については 2.3 章 画像とフォーカスの調整を参照してください。
6. 内側の黒色ライナーをカメラに再び取り付けます。
7. 球形カバーをネジでカメラに固定します。

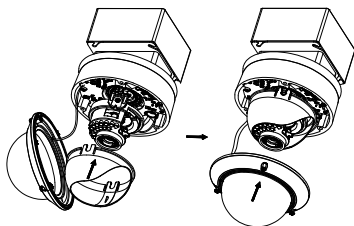


図 2-30 黒色ライナーおよび球形カバーの固定

2.3 画像とフォーカスの調整

始める前に:

同梱の AUX ビデオ出力ケーブルでカメラをモニタに接続し、カメラの電源をオンにします。

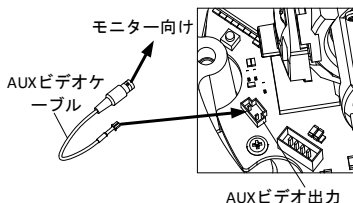


図 2-31 カメラのモニタへの接続

注意: 特定のカメラのモデルでは、AUX ビデオケーブルがパッケージに含まれていません。その代わりに、カメラのビデオ出力インターフェイスでモニタに接続して画像とフォーカスの調整を行うことができます。

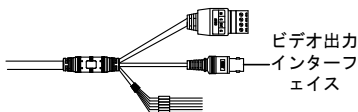


図 2-32 カメラのビデオ出力インターフェイス

2.3.1 3 軸調整

手順:

1. モニタでカメラの画像を確認します。

2. チルト調整ねじをゆるめ、チルト角 $[0^{\circ} \sim 90^{\circ}] / [0^{\circ} \sim 70^{\circ}]$ を調整し、黒色ライナーを保持してパン角度 $[0^{\circ} \sim 355^{\circ}]$ を調整し、レンズを保持してカメラを回転 $[0^{\circ} \sim 355^{\circ}]$ させてください。

注意: 下図に示すように、チルト角はモデルによって異なります。実際のデバイスを参照してください。

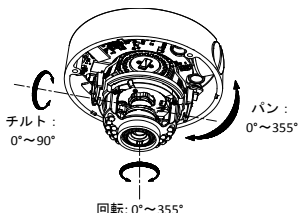


図 2-33 3 軸調整(I 型カメラ)

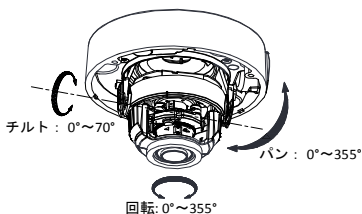


図 2-34 3 軸調整(II 型カメラ)

2.3.2 ズームとフォーカスの調整。

手動調整:

このシリーズの一部のモデルのカメラでは、ズームおよびフォーカスレベルを、ズーム／フォーカスレバーで手動で調整しなければならないレンズを備えています。その場合は、ズームレバーとフォーカスレバーを使ってレンズを調整してください。

手順:

1. モニタでカメラの画像を確認します。
2. ズームレバーをゆるめ、レバーを T(望遠)と W(広角)の間で動かし、適切な画角にします。

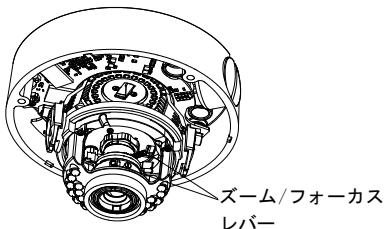


図 2-35 ズーム／フォーカス レバー(I 型カメラ)

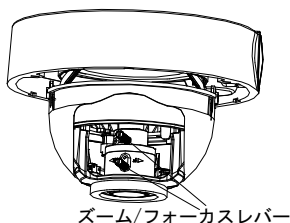
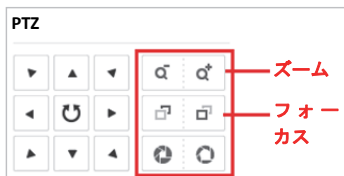


図 2-36 ズーム／フォーカス レバー(II 型カメラ)

3. ズームレバーを締めなおします。
4. フォーカスレバーをゆるめ、レバーを F(遠距離)と N(近距離)の間で動かし、最適なピントに合わせます。
5. フォーカスレバーを締めなおします。

電動式レンズ:

このシリーズの一部のモデルのカメラは、電動式レンズを備えています。Web ブラウザまたはクライアント ソフトウェア経由で PTZ コントロール パネルを開き、ズームおよびフォーカス レベルを調整することができます。



Web ブラウザ経由でのズームおよびフォーカス調整